

# 総務文教委員会行政視察について

11月12日(火) 福岡県宗像市 市民サービス協働化提案制度について

## ①・市民サービスを協働化することのメリットについて

コミュニティ・運営協議会を中心とした地域に行政の持っている権限・財源を移譲し、コミュニティ活動を展開することによって、希薄になりつつある「相互扶助」意識の向上につながっている。

## ②・現在の活動状況と今後の展望について

地域住民の自主的な組織によって、自治会の範囲を越えた取り組みが出来ている。また、地域の権限で事業を行うことが出で、また、地域ごとの課題やニュースに応じたコミュニティ独自の事業と地域住民のみなさんが考えて実施している事でみんなで取り組むまちづくりを実現している。

## ③ 協働化後の市民の声について

市だけで、突入式の運営などやっている時は、ありきたりになっていたりで、新しい変化はなかった。

子供の居場所作りでは、公園をつかった、昔の遊びなどNPO法人の方々が取り組んでくれて、親子連れにも喜ばれている。

**まとめ** 今後の課題として、団体メンバーの高齢化。

予算を確保しサービスを継続出来るか、協働は、本音はめんどうなど、いろいろと大変なようだ。

しかし、これらの事を前向きにとらえ、相手に丸なげしない。

団体と市が力を合わせる。今まで築いて来た信頼関係を大切にしつつ、慣れ合いにならないよう心がけるなど。

コミュニティを大切にした、市の思いが感じられた。

東 君子

## 11月13日(火)大分県豊後高田市 定住促進について

- ① 市民が主体になた(各種補助制度等を活用した)  
空き家等対策の取り組みについて

(ワニランク上のスローライフ町から定住への取り組み  
海・山・里・街・温泉 すばらしい環境をテレビや雑誌、  
映画などで宣伝している。  
空き家バンク事業、空き家リフォーム事業、空き家マッチング(はうれい)  
事業を進めている。

- ② 移住者との連携(移住者のスキルの積極的活用)について  
空き家、空き宅地をお持ちの方と、移住を希望する方の  
橋渡しを行っている。

- ③ 就労家賃支援応援金について

市内に勤務している方が、市外に居住している方が豊後高田  
に転入すると、アパート等の家賃をおさえん。  
2年間・合計・72000円 36000円×2回

- ④ 多くの施策が実現できる理由について

市長が子育て支援に力を入れ、若い人たちがどうやったら  
住んでくれるか 生活面や教育など一タリでサポートしている。

(まとめ)

人口も同じくらいなのに、子育て支援がとても充実して  
いて、若い人たちの立場に立ったあつい思いが伝わって  
きました。一番感動したのが無料の学習じゅくです。  
元教員のちくわ力も借りながら、共働き世代に強い支援  
策がいよいよ参考になりました。

今後、秋崎も取り入れられる対策はないのか、ふるさと  
納税などあります。秋崎づくりに取り組んで行きたい  
です。

11月14日(木)・佐賀県鳥栖市 償却資産の申告と  
課税・納税について

- ① 償却資産の課税の取り組み開始時期について  
昭和29年 鳥栖たんじょうから 9月下旬から行っている
- ② 申告書の配付方法  
税務課より郵送 全員に
- ③ 申告に対する調査について  
記入もれがないか調べる。その後の調査は行かない。
- ④ 不申告や申告もれの実態
- ⑤ 不申告や申告もれの実態把握の方法について
- ⑥ 不申告や虚偽申告への罰則・該当事例について
- ④～⑥ 把握しない 罰則もない
- ⑦ 個人が所有している償却資産の調査について  
償却資産の申告忘れてないですかホームページなどそちらに  
もらう。
- ⑧ 農家(個人)の申告状況について  
公平、公正になるように農業の実態を把握する。
- ⑨ 申告もれの実態把握の公平性について  
追跡調査にまではいたってない。
- ⑩ 特例措置の状況(過去5年間の年度別に種別の件数と額)について
- ⑪ 課税通知に対する不服申立ての状況について
- ⑫ 課税・徴税に対する不当要求の実例について
- ⑬ 申告もれ等に対する遡及の実例について

まとめ たくさん企業誘致に成功している、枕崎も、南薩縦貫道など  
道路もよくなってきており、本土最南端枕崎からうまいみそ町づくりを目指して行きたい。